



錦地域 まちづくり広報紙 第41号

令和8年8月6日
発行責任者／山本直由
発行／錦地域まちづくり協議会

錦地域まちづくり協議会構成団体

錦地区連合自治会	老人クラブ錦地区連絡協議会
錦地区社会福祉協議会	錦地区自主防災会
錦体育協会	錦地区青少年育成会
錦地区民生委員児童委員協議会	錦青年会
宇都宮市立錦小学校	宇都宮東交通安全協会陽北支部
宇都宮市立陽北中学校	錦地区交通安全推進協議会
宇都宮市立錦PTA	御用川錦河川愛護会
宇都宮市立陽北中PTA	錦地区女性防火クラブ
錦小地域協議会	錦地域リサイクル推進部会
錦地区子ども会育成会連絡協議会	宇都宮市消防団第五分団
錦防犯パトロール隊	

錦地区の防災力向上に向けて

錦地区自主防災会
会長 中沢 仁一



錦地区のみなさまには、日頃、地区防災活動にご協力をいただき感謝申し上げます。

近年は、みなさま周知のとおり全国各地で地震、豪雨などの災害が頻発・激甚化しています。

私たちの地域においても、これから先、いつ、何時、どんな災害に遭遇するかもしれません。古くから「災害は忘れた頃にやってくる」といわれています。いざという時「自分の命は自分で守り(自助)」、「お互いがお互いを助け合う(共助)」ために落ち着いて行動できるよう、日頃から防災力を更に高めていくことは大切なことです。まさに、「備えあれば憂いなし」です。

錦地区自主防災会では、これまで毎年の防災訓練を中心に、防災について考える機会づくりを進めてきました。また、活動の進め方や地区防災計画の考え方について、自治会長の皆さまや各種団体の方々とも共有を進めてきました。

今年度は、こうした準備を一步進め、来年度以降の実践的な活動に向けて、錦地区の災害リスクや今後の活動の進め方を整理していきます。地域行事などの機会も活用しながら、防災をより身近に感じていただける広報・啓発活動を検討し、11月の防災訓練では今後の取り組みについてもお知らせできるよう準備を進めてまいります。

警戒レベル一覧表 災害の危険度と、あなたがとるべき行動

警戒レベル	状 況	気象・避難情報等	あなたがとるべき行動
5 緊急安全確保	災害がすでに発生または切迫	緊急安全確保 (市町村が発令)	命を守る最優先の行動を! すでに安全な避難ができず、命が危険な状況です。
~~~~~ 警戒レベル4までに必ず避難! ~~~~~			
<b>4</b> 避難指示	災害のおそれ高い	<b>避難指示</b> (市町村が発令)	<b>危険な場所から全員避難!</b> 指定避難所への避難や、安全な親戚・知人宅などへの避難をしましょう。
<b>3</b> 高齢者等避難	災害のおそれあり	<b>高齢者等避難</b> (市町村が発令)	<b>避難に時間のかかる人は早めに避難!</b> 高齢者や障がいのある人、乳幼児などその支援者は危険な場所から避難しましょう。
<b>2</b> 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	気象状況悪化	<b>大雨・洪水・高潮注意報</b> (気象庁が発表)	<b>避難行動を確認!</b> ハザードマップで危険な場所や避難場所、避難経路を確認しましょう。
<b>1</b> 早期注意情報 (気象庁)	今後気象状況悪化のおそれ	<b>早期注意情報</b> (気象庁が発表)	<b>最新情報に注意!</b> 災害への心構えを高め、最新の情報に注意しましょう。

※警戒レベル5は、必ず発令される情報ではありません。

市町村からの警戒レベルに合わせて、早めの行動を心がけましょう。

※この表は、令和8年3月に改定された国のガイドライン等をもとに、大雨・台風時の行動の目安を分かりやすく整理したものです。

しょう。

日頃からハザードマップで自宅周辺の危険度を確認し、家族で避難先や連絡方法を話し合っておきましょう。

## 3. 地域行事で防災啓発展示を予定しています

地域行事の機会を活用し、防災をより身近に感じていただくための啓発展示を予定しています。ハザードマップや警戒レベル、防災用品、家庭でできる備えなどを、子どもから高齢者まで分かりやすく見ていただける内容を検討しています。

災害への備えというとなかなか難しく感じるかもしれませんが、まずは自宅周辺の危険度を知ること、避難先を家族で話し合うこと、非常持ち出し品を確認することも大切な備えです。そうした身近な備えについて、気軽に考えるきっかけとなる展示を目指しています。

## 4. 防災士として学びを地域に生かします

舟迫 慎太郎

私は防災士として、栃木県防災士会に加入し、各地域で行われるHUG(避難所運営ゲーム)、防災訓練での啓発活動、まち歩きによる危険箇所の確認などに参加してきました。他地区の自主防災会の取り組みをサポートする中で、地域ごとに課題や備え方が異なることも学んでいます。こうした経験を、錦地区の実情に合わせて生かし、分かりやすく、実際に役立つ防災活動につなげていきたいと考えています。

## 1. 錦地区自主防災会役員紹介

会 長 中沢 仁一 (八坂西自治会)

私たちは準備を進めています。「備えあれば憂いなし」

副会長・事務局 伊澤 純司 (今泉西自治会)

防災は自助7割、共助2割、公助1割 備えましょう。

副会長 新井 裕子 (今泉町八丁目東自治会)

地域を優しく守り合う防災の輪を育てていきます。

副会長・防災士 舟迫 慎太郎 (今泉町八丁目東自治会)

学びを地域に

会 計 阿部 美佳 (今泉町五丁目自治会)

防災は一人ひとりの意識から

## 2. 大雨・台風時は警戒レベルを確認しましょう

大雨や台風の際には、市や気象庁などから発表される避難情報・気象情報を確認し、早めに行動することが大切です。

警戒レベル3「高齢者等避難」では、避難に時間がかかる方は避難を始めましょう。

警戒レベル4「避難指示」が発令された場合は、危険な場所にいる方は全員避難が必要です。

警戒レベル5「緊急安全確保」は、すでに災害が発生、または切迫している状況であり、必ず発令されるとは限りません。レベル5を待たず、レベル4までに避難を完了することを心がけま

## 田川流域における流域治水の推進

栃木県と宇都宮市は令和元年東日本台風により田川流域で被災を受けたことから、これと同規模の洪水に対して浸水被害を軽減させるため、連携・協力して総合的な治水対策に取り組んでいます。

県の河川対策としては、特に山田川合流点(宇都宮市岩曽町)から給分堰(宇都宮市川田町)までの6.5km区間において、調節池整備及び河道掘削を実施することとしました。(令和3年度から『浸水対策重点地域緊急事業』に着手)。

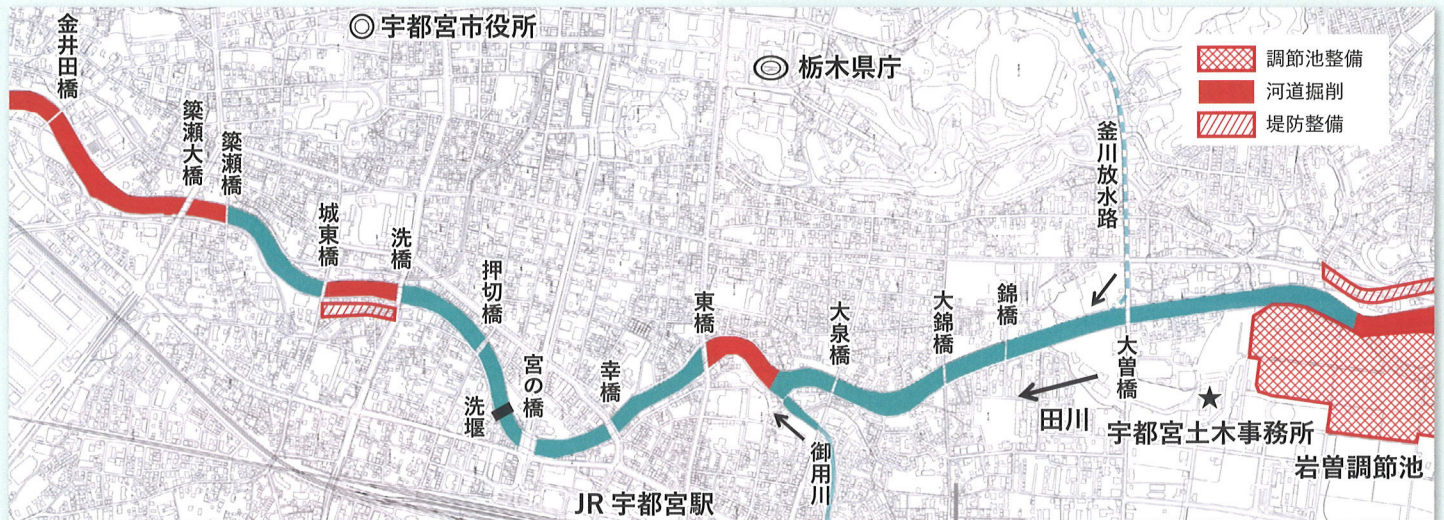
なお、この事業の竣工式が令和8年6月24日開催されました。

〈応急工事〉令和2年1月から5月までに河道内堆積土砂の除去を実施。

〈岩曽調節池〉洪水時に、河川の水を一時的に洪水調節施設に貯留することで、河川の水位を低下させ、氾濫を生じにくくする効果があることから、令和7年9月、田川と山田川の合流地帯(およそ18ha、調節容量24.3万 $\text{m}^3$ )を整備。

〈河道掘削〉東橋から田川、御用川の合流部付近までの河道掘削。

※ 出典: 栃木県宇都宮土木事務所発行「利根川水系田川浸水対策重点地域緊急事業」パンフレット



※ この対策によって安全がすべて確保されるものではありません。日頃からハザードマップに目を通し、避難先の確認・防災グッズ準備、警戒レベルに添った行動を心がけましょう。

## 地域と共にある学校

錦小学校  
校長 長谷川 正子



地域の皆様には、日頃より本校の教育活動を支えていただき、心より感謝申し上げます。校長として着任し、街の風景や皆様の活動を拝見する中で、改めて「学校は地域という大きな家族の一員である」と強く実感しております。

登下校の見守りや伝統行事でのご指導など、皆様が注いでくださる眼差しは、子供たちにとって大きな安心感となっています。子供たちは、地域の皆様との交流を通じて、学校だけでは学べない「生きた知恵」や「人との繋がり」を学んでいます。

本校は、「地域と共にある学校」を目指しております。特色である読書ボランティア「かたりいず」をはじめ、地域の皆様に教育活動へ参画していただいたり、子供たちが地域清掃を行ったりすることで、地域の一員としての自覚を育ててまいります。

今、校庭で遊ぶ子供たちは、数十年後にはこの地域を支える大人へと成長します。卒業時に、「この地域で育ってよかった。」と思える教育環境を皆様と共に創り上げたいと考えております。今後とも、「地域の宝」である子供たちを温かく見守っていただければ幸いです。

## 令和8年度 錦小学校PTA活動

錦小学校PTA  
会長 湊 弘之



錦地域の皆さま、日頃より錦小学校PTA活動への温かいご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。会長2期目を務めます湊です。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

さる6月、今年も宇都宮市PTA連合主催のソフトボール大会に参加しました。他校が全員男性の強力な布陣で挑む中、錦小は今年も「男女混成」の和気あいあいとしたチームで参戦しました。結果は残念ながら初戦敗退となりましたが、全力でのプレーを通じて保護者同士、そして先生方との素晴らしい交流の場となりました。負けた悔しさを糧に、来年こそは「勝利」を目指して今から密かに闘志を燃やしております。

秋には、今年も「錦文化祭」への参加、そしてPTA主催の「錦祭り」の開催を予定しております。子どもたちの最高の笑顔と地域の活気のために、今から着々と企画を進めております。

さらに、錦小学校は来年度、「創立75周年」という記念すべき節目を迎えます。歴史あるこのお祝いに向け、記念式典の準備も本格的に進めております。

今年度も学校・家庭・地域が手を取り合い、子どもたちの成長を支えていけるよう努めてまいりますので、引き続きご支援をお願い申し上げます。



# 第20回 錦文化祭

## 作品展示会

### 10月15日(木)~17日(土)

### 屋外催し/17日(土)

受け付けは 錦コミセン まで

作品展示会作品募集中! 9月25日(金) 締切

## 日々成長! 中学校生活

陽北中学校  
校長 大場 賢治



今年度、陽北中学校長2年目となりました大場賢治と申します。どうぞよろしくお願いいたします。陽北中学校は今年度、生徒517名、(1年生6学級、2年生5学級、3年生5学級、特別支援学級2学級)でスタートしました。校訓である「聡く 強く 美しく そして、陽北中生としての誇りをもつ」を体現できる生徒を目指し、生徒と教職員が一丸となって日々の教育活動に取り組んでいます。



5月12日～14日に、1年生は冒険活動教室を実施しました。3日間の活動を通して、自然の中で仲間と協力することの大切さを学び、学級の絆も深まりました。

5月22日には、運動会を行ないました。雨天のため1日順延し、寒い中での実施でしたが、生徒は一生懸命に取り組み、寒さを吹き飛ばす熱い戦いを繰り広げました。5月30日～6月1日に、3年生が奈良・京都方面へ修学旅行に行ってきました。歴史と文化に触れ、仲間と一緒に過ごした3日間は、生徒たちの良い思い出になりました。生徒たちは、行事等を経るごとに一回り大きく成長するとともに、日々の生活の中でも着実に成長しています。引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。



## 2年目のご挨拶

陽北中学校PTA  
会長 菊池 浩子



地域の皆様には日頃より本校PTA活動にご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。今年度もPTA会長を務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

昨年度、陽北中は宇都宮市P連のブロック長校として大活躍し、市P連ソフトボール大会で「優勝」、全国小中学校PTA広報誌コンクール中学校の部では「奨励賞」を獲得しました。まさに宇都宮の伝統校としての底力を内外に示せた1年でした。これもひとえに常に応援して下さる地域の皆様のおかげです。

子供たちの「知っている」を「出来た」や「分かった」に変えるためには、たくさんの経験が必要です。急激な情報化と多様化が進んでいるからこそ「実感」することが大切です。子供たちが見つめる先にいる私たち大人が、奮闘している姿を子供たちに見せることが、子供たちが前に進む勇気になると信じています。だからこそ、学校と地域、保護者が一丸となって、子供たちが「安心して」「挑戦」できる環境を整えていくことが不可欠です。

子供たちの安全安心な環境の維持、そして明るい笑顔のために、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

## 地域で育てる、子どもたちの未来

錦地区子ども会育成会連絡協議会  
共同代表 堤 健嗣



錦地区子ども会育成会連絡協議会(子ども会育成会)は、自治会ごとの単位子ども会が連携し、地域の子どもの健やかな成長と安全を守るため、保護者・学校・地域の皆さんと情報交換しながら活動しています。

主な事業の一つである登校班の編成は、低学年が安心して登校できるよう上級生が寄り添い、学年を超えたつながりを育む大切な取り組みです。また、保護者の皆さんが地域コミュニティに関わるきっかけにもなっています。しかし近年は子どもの減少や、子ども会の役割を負担に感じて加入しない家庭も増え、子ども会が成立しない地区も出てきています。こうした状況の中でも、保護者の負担を抑えつつ、この地域の良さを感じてもらえる魅力ある活動を続けていきたいと考えています。

5月30日には、メインイベントの一つである「錦チームチャレンジ」を開催し、イニシアチブゲームやキックベースボール、火起こし体験を通じて、子どもたちはチームワークの面白さや仲間の大切さを学びました。これらの経験を通して、将来この地域で活動してくれる子どもたちが育ってくれることを願っています。

今後も地域の諸団体と協力し、子どもたちが安心して成長できる環境づくりを進めていきます。皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。



## 民生委員となって

錦地区民生委員児童委員協議会  
委員 小柳 美恵子



民生委員は厚生労働大臣から委嘱された地域福祉を担うボランティアです。前任の方が任期半ばにて退任した為、私は不安でしたが急遽民生委員を受けることになりました。

一人だけの新任という事で、何となく居場所が無く落ち着かなかった事を覚えております。着任して1年半を過ぎましたが、現在では諸先輩のご指導の下、民生委員としての活動にも徐々に慣れてきました。今までは本当にご近所の方しか存じ上げなかったけれど、現在では地域の沢山の方々と顔見知りになれた事がうれしく思います。活動を始めてこんなにも高齢者の方が多いのに驚き、高齢化社会を身をもって感じました。福祉関係、その他諸々、わからない事ばかりですが、少しでも皆様の手助けになればと思います。

現在、民生委員も慢性的に人手不足となっています。錦地区も例外ではなく、定員1名減となっております。活動は日中が多く時間に融通の利く方でないと思いますが、興味を持って頂き一緒に活動したい方が増えれば幸いです。



## 令和8年度行事予定と参加のお願い

錦体育協会 副会長 笹渕 和行

日頃より体協行事に関しまして、多大なるご協力を賜り感謝申し上げます。

去る5月9日(金)に通常総会を開催し、今年度(令和8年度)行事予定が決定しましたので、以下の表通りご案内致します。

日 時	内 容	場 所	備 考
8月30日(日)	軟式野球大会	陽北中学校校庭	
10月11日(日)	錦地区体育祭	錦小学校校庭	
10月18日(日)	ハイキング大会	錦コミセン集合	
11月1日(日)	ソフトボール大会	錦中央公園	
12月5日(土)	グラウンドゴルフ大会	錦中央公園	
R9年 2月7日(日)	歩け歩け大会	錦コミセン集合	荒天順延：R9年 2月14日(日)
R9年 3月14日(日)	バドミントン大会	陽北中学校体育館	

上記の各種大会ですが、年々参加者が減少している状況にあります。宇都宮市のスローガンにもあります「ひとり1スポーツ」ではありませんが、一人でも多くの皆様の参加を心よりお願いする次第です。

各種行事を楽しんで頂くよう体協メンバー丸となり邁進して参りますので、一つでも多くの行事参加を頂きますよう、重ねてお願い申し上げます。



## 「錦地区環境点検」を実施しました。

7月4日(土)錦地区環境点検が実施されました。当日は曇り空でしたが、午前中の雨もやみ、比較的歩きやすい状況でした。午後3時に参加者(76人)が錦コミセンに集合し、錦地区青少年育成会の皆さんをリーダーに、6班に分かれ錦地区内の危険と思われる場所や、地域住民にとって有害な問題個所を確認しました。約1時間かけて各コースを回り、コミセン帰着後にそれぞれの班から点検報告があり、路面標示更新、道路標識の摩耗・色あせ、雑草の繁茂による視界不良など問題個所を共有しました。

今回の結果は錦地区青少年育成会によりまとめられ、場所を示す地図と写真を添えた改善要望書を作成し、宇都宮市に提出されます。



### 錦地区環境点検とは

この環境点検活動は「宇都宮市地域の安全安心と子どもの健全育成のための市民総ぐるみ環境点検活動」として、毎年市内39地区で行われています。

錦地区では、錦地域まちづくり協議会事業の一環として、錦地区青少年育成会が幹事団体となって実施されています。毎年7月に地域を挙げての規模で実施され、各自治会や各種団体から多数の参加者を募り、あらためて地域の環境を見直すきっかけとなっています。改善要望書を市に提出し、当該部署により改善が実施されます。

## 老人クラブの目的と 会員増を目指す

老人クラブ錦地区連絡協議会  
会長 新井 勝二



この度、老人クラブ錦地区連絡協議会の会長を前任の添野實会長から引き継ぎました新井勝二と申します。どうぞよろしくお願い致します。老人クラブの目的は地域を基盤とする高齢者の自主的な組織として①仲間づくりを通して生きがいと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動を行なうとともに②その組織や経験を活かして地域の諸団体と共同し地域を豊かにする社会活動に取り組み③明るい長寿社会づくり、保健福祉の向上に努める。ことを目的としています。微力ながら老人クラブの目的に添って、会はもとより、地域諸団体の皆様のお力をお借りし、年度計画に基づき、地道に、着実に運営して参りたいと考えております。

現在錦地区に単位クラブは錦ひばりクラブ(令和8年4月1日現在の正会員は10自治会所属者60名で、平均年齢は81歳です。)のみであります。会員は概ね60歳以上の方が対象であります。また、会員は高齢化に伴い自然減少傾向にあり、会員増は大変厳しい状況です。

各自治会の皆様のご理解とご支援とご協力を頂き会員増を図りたく、よろしくお願い致します。老人クラブは今後も錦ひばりクラブの会歌「明るく、楽しく、健やかに」をモットーに活動して参ります。皆様のご入会を心よりお待ちしております。



4月のお楽しみ会「民話の語り部」聴講の様子

## 令和8年度の予定

錦地区社会福祉協議会  
会長 野中 和夫



錦地区社会福祉協議会の今年度の予定は、敬老会行事は1,200名余の方を招いて9月12日(土)に行います。当日は午前10時から12時まで錦地域コミュニティセンターにおいて、ウォークスルー方式でご長寿のお祝い品を自治会受付にてお贈りいたします。招待状をご持参のうえ、足元に気を付けていらしてください。皆さんにお会いできることを楽しみにしています。

ひとり暮らし高齢者(自治会加入者)については見守り事業として年に4回、自治会長あるいは福祉協力員がご自宅に宅配品を持参して訪問する予定です。

また、昨年12月1日付で民生委員児童委員が一斉改選されたのを受けて『安心・安全情報キット』の記載内容の見直しを行うことにしました。この『安心・安全情報キット』は高齢者や障がいのある方などの安全・安心な生活に役立てるため、かかりつけ医や持病、緊急連絡先などの必要な情報を、専用のプラスチック容器に入れ、ご自宅の冷蔵庫に保管しておくことで、万一の緊急時に備えます。例えば自宅で具合が悪くなり救急車を呼ぶなどしたときや災害時に、救急隊員や救助者がその情報を即座に確認し、救急医療に活かします。プラスチック容器をすでにお持ちの方は情報シートの交換をするようにしています。すべて自治会長を通して配布いたしますのでご要望の方はお申し付けください。